



2025 年 8 月 14 日

各 位

会 社 名 株式会社ヘッドウォータース
代表者名 代表取締役 篠田 庸介
(コード：4011 東証グロース)
問合せ先 取締役 CFO 管理本部長 原島 一隆
(TEL. 03-6258-0525)

BBDイニシアティブ株式会社の株式取得（持分法適用会社化）及び 資本業務提携契約締結に関するお知らせ

当社は、2025 年 8 月 14 日開催の取締役会において、以下のとおり、BBDイニシアティブ株式会社（コード番号：5259 東証グロース、本社：東京都港区、代表取締役社長 グループ CEO：稲葉 雄一、以下「BBDI」）の株式（議決権割合 26.13%）を取得し、資本業務提携契約（以下、「本資本業務提携」）を締結することについて決議をしましたので、お知らせいたします。本資本業務提携によって両者は、「X-Tech AI 強化」を掲げ、AI の民主化とデータドリブン経営を推進することで、日本が抱える労働人口減少や人手不足といった産業課題の解決に貢献してまいります。

記

1. 株式の取得の理由

株式会社ヘッドウォータース（以下、「ヘッドウォータース」）は、人工知能（AI）トランスフォーメーションやマルチ AI プラットフォーム「SyncLect」をはじめとする AI ソリューション、DX コンサルティング、クラウド基盤構築支援などを手掛ける企業です。特に Microsoft 社の Data & AI 領域において国内 No. 1 の実装力を持ち、Microsoft Japan Partner of the Year 2024「AI イノベーション パートナー オブ ザ イヤー アワード」を受賞するなど、高い技術力と豊富な実績を有しています。また、自社開発の高精度な AI エージェントやワークフロー自動化技術（正答率 99%）にも強みを持っています。これまでヘッドウォータースは主に大企業向けに高度な AI 導入を支援してきましたが、中小企業向け SaaS プロダクトの導入社数拡大には課題があり、より広範な企業群にリーチできる販路を求めています。

一方、BBDI は DX 支援（システム開発、SES）や BPO サービス、サブスクリプション型サービスを提供し、主に従業員 999 名以下の中小企業市場（約 170 万社）をターゲットとする企業です。

顧客あたり売上（ARPA）の向上を重視し、複合的なサービス提案や M&A による周辺サービス拡充を進めており、SES や BPO の堅調な需要を背景に約 200 名を超えるエンジニア基盤を有しています。BBDI ではより高付加価値なサービス提供のため AI 技術活用を模索していました。

この両社の強み（ヘッドウォータースの高度 AI 実装力と BBDI の豊富な中小企業顧客基盤）と課題（ヘッドウォータースの販路拡大ニーズと BBDI のサービス高付加価値化ニーズ）を相互に補完することで、「人と AI が共創する、次世代の働き方を日本から」という共通のビジョンを実現すべく、本資本業務提携に至りました。

2. 提携内容

本資本業務提携により、以下の 4 つの協業シナジーを創出し、両社の事業成長と社会への貢献を目指します。AI の民主化が切り開く、日本の生産性革命を実現するために、ヘッドウォータースは BBDI が進める「営業活動の自律化」「単純作業の自律化」「業務管理の自律化」を支援します。これにより、日本の産業課題である労働人口の低下、人手不足を多くのサービスを通じて解消いただくことが可能になります。

（１）BBDI 商材の「自律型 AI」による高付加価値化

BBDI の既存 SaaS プロダクトや人材サービスに、ヘッドウォータースの AI 要素をアドオンすることで、サービスの利便性・効率性を向上させ、さらなる AI の民主化を加速します。これにより SaaS サービスの高付加価値化を実現し、BBDI の顧客単価（ARPA）向上を行います。

ヘッドウォータースは、BBD イニシアティブグループが保有する多くの SaaS サービスに対し、自律化を促す AI 実装を行います。

（２）技術とデータの相互活用

BBDI が保有する営業活動情報や企業データなど、膨大なアクションデータを AI の学習用教師データとして活用し、ヘッドウォータースと共同で業務特化 AI や業種特化テンプレートを開発します。

さらに、BBDI が提供するクラウド型営業支援ツール「Knowledge Suite」の利用者に対して、自律化された新機能・新サービスを提供し、AI 導入効果を現場で実感いただきます。

（３）顧客基盤の拡大と多様な業種への対応

BBDI の幅広い中小企業顧客基盤にヘッドウォータースのプロダクトを展開し、プロダクト導入社数を拡大します。また、ヘッドウォータースの大手法人顧客に対して BBDI の SES（システムエンジニアリングサービス）を提案・提供することで、互いの顧客基盤を相互に拡大・多様化します。

（４）運用効率の向上と市場の先取り

AI 駆動型の開発手法を導入し、AI プロダクトを効率的に開発・提供することで開発コストの抑制とスピード向上を図るとともに、AI 開発人材の育成にも取り組みます。さらに、大手企業で培った最先端ニーズの知見を中小企業向けの廉価版ソリューションとして共同開発・展開し、市場ニーズを先取りしたサービスを提供します。

■今後の展望

両社の協業による成果から得られる収益は、リカーリング（継続型）モデルで両社がシェアする形を想定しています。まずは今後 1 年以内を目標に、BBDI が展開するサービスへの AI 実装を順次進める検討を開始いたします。

ヘッドウォータースは、BBDI が持つ多様なサービス群に自律化を促す AI 技術を提供・実装する役割を担い、また両社共同で多数の新たな AI ソリューションを開発していくことで、日本の産業課題である労働力人口の低下や人手不足の解消にも寄与してまいります。

本提携により、「AI の知識をより身近なサービスでの実装の場を広げ、利用者の声をサービスに置き換える PDCA サイクルを回す」ことを両社で実現し、日本から生産性革命を起こすことを目指します。

3. BBDI の概要

（１）名称	B B D イニシアティブ株式会社
（２）所在地	東京都港区愛宕二丁目 5 番 1 号
（３）代表者の役職・氏名	代表取締役社長 グループ CEO 稲葉 雄一
（４）事業内容	デジタルトランスフォーメーション事業 ビジネスプロセスアウトソーシング事業
（５）資本金 (2025 年 3 月 31 日時点)	1,176,526 千円
（６）設立年月日	2023 年 4 月 3 日
（７）大株主及び持株比率 (2025 年 3 月 31 日時点)	清原 達郎 26.13% 稲葉 雄一 22.48% インフィニティアセットマネジメント株式会社 4.91% 柳沢 貴志 3.50%

(8) 上場会社と当該会社との間の関係	資本関係	現時点における該当事項はありません。
	人的関係	現時点における該当事項はありません。
	取引関係	現時点における該当事項はありません。
	関連当事者への該当状況	現時点における該当事項はありません。
(9) 当該会社の最近3年間の連結経営成績及び財務状態(千円)		
決算期	2023年9月期	2024年9月期
資本合計	1,091,309	1,280,360
資産合計	3,746,996	4,133,240
1株当たり親会社所有者帰属持分	206.84	242.26
売上収益	3,570,969	4,127,625
営業利益	22,577	285,497
親会社の所有者に帰属する当期利益	29,999	164,727
基本的1株当たり当期純利益	5.75	31.22
1株当たり配当金	—	7

(注) BBDI は国際化池基準を採用しています。

3. 株式取得の相手先の概要

(1) 氏名		清原 達郎
(2) 住所		東京都港区
(3) 上場会社と当該個人との関係	資本関係	該当事項はありません。
	人的関係	該当事項はありません。
	取引関係	該当事項はありません。

4. 取得株式数、取得価額及び取得前後の所有株式の状況

(1) 異動前の所有株式数	一株(議決権の数:一個)(議決権所有割合:—%)
(2) 取得株式数	1,599,100株(議決権の数:1,599,100個)
(3) 取得価額	取得価格は非開示とさせていただきます。
(4) 異動後の所有株式数	1,599,100株 (議決権の数:15,991個) (議決権所有割合:26.13%)

5. 日程

(1) 取締役会決議日	2025年8月14日
(2) 契約締結日	2025年8月14日
(3) 株式譲渡実行日	2025年8月29日

6. 企業・株主間のガバナンスに関する合意又は株主保有株式の処分若しくは買増し等に関する合意の内容及び目的

該当事項はありません。

7. 今後の見通し

本件株式取得による、当社グループの2025年12月期連結業績に与える影響につきましては、現在精査を行っており、公表すべき事項が生じた場合は、速やかにお知らせいたします。

以 上